

平成 30 年 12 月 26 日(水曜日)、『新長崎トンネル工事』の貫通式が、関係者約 170 名の出席のもと、長崎市天神町で行われました。

新長崎トンネルは、長崎市現川町地内から長崎市天神町地内における 7,460m のトンネルであり、西九州ルートの中で最も長いトンネルです。

工事は東西 2 工区に分割されており、トンネルは東工区が 3,885m、西工区が 3,575m を施工しています。

式典では、貫通発破のスイッチが押された後、スクリーンに実貫通の際の映像が映し出され、施工業者より貫通報告が行われました。

その後、通り初めの儀、長崎女子高校龍踊り部による龍踊り披露、鏡開きなどでトンネルの貫通を祝いました。

今後は、トンネルの完成に向けて、壁面や床をコンクリートで保護して仕上げる工事などを進めていきます。

【新長崎トンネル工事[工事概要]

○東工区

- 1.工事件名：九州新幹線(西九州)、新長崎トンネル(東)他
- 2.請負者名：鴻池・日本国土・西武・竹下特定建設工事共同企業体
- 3.工事場所：長崎県長崎市現川町から西山台 2 丁目
- 4.工期：平成 25 年 3 月 1 日から平成 31 年 6 月 28 日まで

○西工区

- 1.工事件名：九州新幹線(西九州)、新長崎トンネル(西)他
- 2.請負者名：鹿島・梅林・長崎西部特定建設工事共同企業体
- 3.工事場所：長崎県長崎市西山台 2 丁目から天神町
- 4.工期：平成 25 年 10 月 7 日から平成 31 年 5 月 7 日まで

[新長崎トンネル位置図\[PDF ファイル/860KB\]](#)



【貫通発破】



【通り初めの儀】



【龍踊り披露】



【鏡開き】



参考:貫通の瞬間(実貫通日平成 30 年 10 月 30 日)【写真提供:鉄道・運輸機構】